

スタートバーン株式会社、ブロックチェーン活用によるアート市場活性化の取り組みを国内数社との提携により開始。

「アート・ブロックチェーン・ネットワーク」の展開に向けたプロジェクトを順次開始

スタートバーン株式会社（本社：東京都文京区、代表取締役社長：施井泰平、以下 スタートバーン）は、丹青社、BTCCompany、タグボート、busunit（バスユニット）をはじめとする国内数社と共同でブロックチェーンを活用したアート市場活性化プロジェクト「アート・ブロックチェーン・ネットワーク」のプロジェクトを順次開始致します。

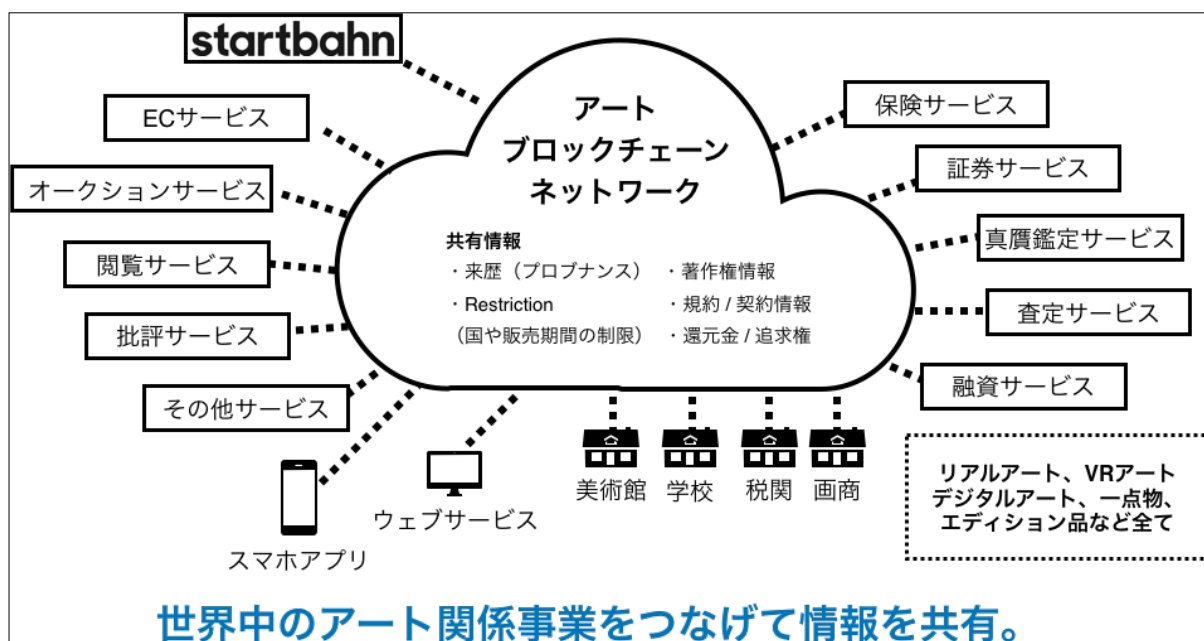
2019年4月の全世界に向けたWhitepaper公開・MainNet公開に向けて、事業面・技術面でのプロジェクトを各社と取り組んでまいります。

■アート市場背景

約7.6兆円の巨大市場である世界のアート市場は、大手ギャラリーやオークションハウスを中心に形成されたマーケットであるとも言えます。このマーケットにおいては作品の価値を担保する証明書や来歴管理が重要となりますが、現在も紙やアナログによるやり取りが主流であるが故に、実際の売買においては機会損失なども生じている状況です。

■「アート・ブロックチェーン・ネットワーク」構想とメリットについて

アート・ブロックチェーン・ネットワークは、あらゆる主体が発行した作品証明書や来歴の管理を「スマートコントラクト」によって作品流通時の規約遵守もパブリックチェーン上で実現する情報ネットワークです。



アート・ブロックチェーン・ネットワークの構築はスタートバーンによって進めており、2018年9月28日にTESTNET上に公開し、既に証明書の発行・権利の移転が可能な状態になっております。

■ 提携各社の紹介と、アート・ブロックチェーン・ネットワーク上で予定するプロジェクト概要

・株式会社丹青社

来春より開始の、日本のアート・工芸作品を世界で販売・流通が可能なプラットフォーム「B-OWND（ビーオウンド）」におけるブロックチェーン技術の活用。

<https://www.b-ownd.com>

・株式会社BTCCompany（ウェブメディア「美術手帖」運営会社）

2019年春に開始予定のギャラリー参加型アートECサービス「OIL by 美術手帖」において、ブロックチェーン証明書の活用に向けた検討と段階的な検証を実施。

<https://bijutsutecho.com/>

・タグボート

アジア最大級のアートEC通販サイト「@GALLERY TAGBOAT」でのブロックチェーン証明書サービス展開に向けたサービス・技術両面での協議

<http://tagboat.com>

・株式会社busunit

作品の買取とニューパトロンへのアート作品の購入提案（所有権分割購入提案）、作品の展示提案及び保険サービスを行う「Tokura」上にてブロックチェーン証明書発行を活用する。

<http://busunit.jp>

・アマトリウム株式会社

美術品のデジタル化及びその作品の流通管理において、スタートバーンが提供するブロックチェーンAPI及びスマートコントラクトによる所有権証明書の活用。

<http://amatorium.com>

各社との取り組みについては、今後も詳細決定次第順次アナウンスさせていただきます。

スタートバーン株式会社では、引き続き「アート流通ビジネス展開のためのブロックチェーン活用」を軸に、国内外の企業へ技術提供を進めると共に、共同事業展開の相談を承っております。

法人企業様からのお問い合わせは本リリース文末の「お問い合わせ先」よりご連絡ください。

■スタートバーン株式会社の概要

スタートバーンは「ブロックチェーン×アートの最適解を構築」をテーマに、最新技術をアート業界に導入することで市場活性化、より豊かな社会の実現を目指しています。

ブロックチェーンを活用した作品証明書の発行、作品の売買・管理が可能な「startbahn.org」を展開すると共に、ブロックチェーンネットワーク構築を通じて、文化・芸術のみならず「情報共有、来歴管理、証明書発行、真贋鑑定」を必要とする事業者との共同事業開発も展開しております。

本リリースに関するお問い合わせ先

スタートバーン株式会社

担当：施井（しい）・波多野（はたの）

お問い合わせURL：<https://startbahn.jp/contact/>

メールアドレス：info@startbahn.jp

* 本ニュースリリースに記載された内容は発表日現在のものです。その後予告なしに変更されることがあります。

以上